

- ◆企画名 KUBridge tour in Rokko～Are you ready to enjoy? ～
日 程 2018年10月7日（日）～10月8日（月）
場 所 関西大学 六甲山荘
参加者数 23名（ピア・サポータ1名、研修生4名、一般学生8名、留学生10名）
目 的

1泊2日の宿泊を伴うイベントを通して外国人留学生と日本人学生の円滑な交流を促すことを目的とする。また、異文化の人々が一緒に活動、宿泊することで、様々な文化を理解することを目的とする。

内 容

1日目

- 09:00 関大前駅高架下で参加者集合
09:15 参加者自己紹介、アイスブレイク
12:10 関西大学六甲山荘に到着
12:50 BBQ 開始
15:00 ローズウォーク探索、展望リフト（グループ自由行動）
18:30 夕食
20:30 レクリエーション
22:00 就寝

2日目

- 08:10 朝食
10:00 関西大学六甲山荘出発
12:00 南京町、中華街で食べ歩き
14:00 神戸メリケンパーク（BE KOBE）で写真撮影、アンケート記入
14:20 メリケンパークにて参加者解散
15:00 KUブリッジスタッフでフィードバック



効 果

- ・参加者の要望に応えるなど臨機応変に対応することで、普段の企画以上に日本人学生と外国人留学生の交流を深めることができた。
- ・六甲山荘では、畳の部屋での宿泊や浴衣を着る機会があり、外国人留学生の参加者には日本の文化の一部を体験してもらうことができた。

改 善 点

- ・BBQ場との連絡に手間取ったため、必要な情報を収集することに時間がかかり、事前書類を計画どおりに提出することができなかった。
→予め企画を行うために必要な情報をリストアップし、問い合わせの際にまとめて尋ねられるよう準備することで、外部施設との連絡にかかる手間を減らす。
- ・英語しか理解できない参加者が日本語のアナウンスに戸惑っていた。
→参加者フォームで自分の日本語能力のレベルを入力できるようにしておき、その回答を見て英語版を用意するか判断する。また使用言語は基本的に日本語ということを手前参加者に伝えておく。

感 想

今回の合宿企画では、様々な国にルーツを持つ人が、共に活動し、宿泊するという日常では味わえない体験を参加者に提供することができた。次年度以降も今回の企画で得た経験を活かし、さらに充実した合宿企画を立案できるように努力したい。